

HOPE LifeMark-WINCARE

(ホープ ライフマーク-ウィンケア)

地域包括ケアシステムの構築や介護人材の確保、ビジネス強化の必要性など、介護現場には多くの課題が存在します。HOPE LifeMark-WINCAREは、「様々な課題を解決し、介護の現場にイノベーションを」をコンセプトにお客様に最適なソリューションをお届けします。

特長・メリット

<富士通Japanが支える地域包括ケア>

法人枠を超えた多職種（主治医、ケアマネージャー、訪問看護師、ヘルパーなど）コミュニケーションや、法人内における医療・介護間の情報共有など、お客様が求める地域包括ケアをICTで支えます。

「医療と介護をつなぐ、新しいカタチ」



スマートデバイスで
多職種連携



スマートデバイスを活用した
SNS形式の情報連携

医療・介護ビューアで
法人内連携



電子カルテとの
同一法人内情報連携

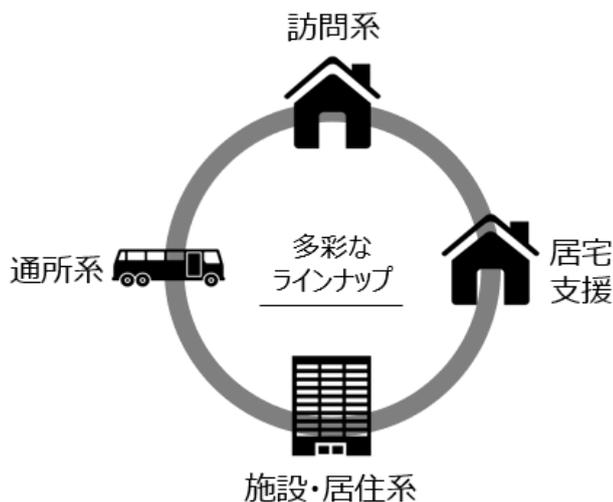
HumanBridgeで
広域連携



HumanBridgeを活用した
法人をまたがる情報連携

<スマートデバイスによるワークスタイル変革>

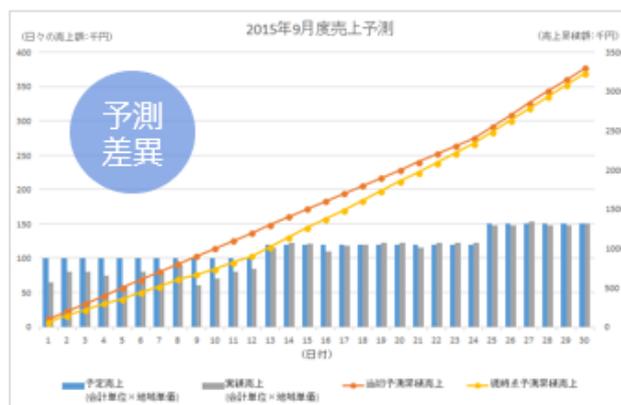
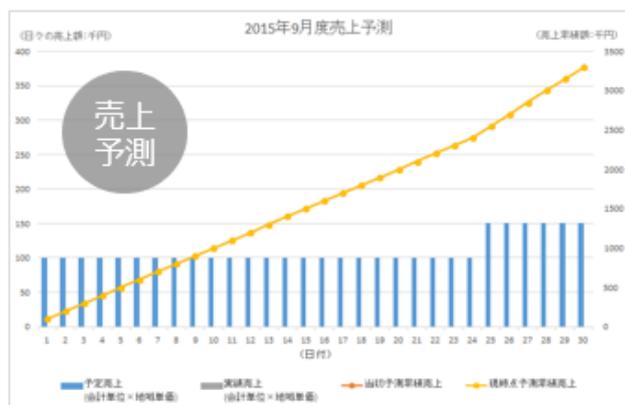
- ・スマートデバイスを活用し、介護現場のワークスタイル変革を支援します。
- ・多彩なラインナップ（居宅介護支援、訪問系サービス、通所系サービス、施設・居住系サービス）で、今までにない快適な運用が実現できます。



<介護経営見える化>

- ・ビジネス環境が激しくなる中で、介護事業者様の経営の見える化をサポートします。
- ・各種統計結果は、経営マネジメントを行うためのインプット情報として活用できます。

たとえば訪問/通所サービスの場合、売上シミュレーション機能で売上予測を見込んだ月間スケジュールを作成。サービスを提供した後で、当初予測と実績の差異をわかりやすく見える化できます。



機能一覧

<システム体系>

- ・ 必須商品（基本運用+ライセンス）に、必要なサービス・オプション、部門の運用を組合わせていく商品構成となります。
- ・ お客様の事業規模・内容に応じて自由に商品を組み合わせることで、最適なお提案が可能となります。

商品種別	商品説明	商品構成
必須商品	基本運用	必須手配となります。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ メディアパック ✓ 基本システム（SNS付き）
	ライセンス	端末台数に合わせて、必要数分を手配します。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ クライアントライセンス（PC台数規模別にご用意）
選択商品	サービス運用	お客様が運営しているサービス事業に合わせて商品を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ ケアマネジメント系（居宅介護支援、在宅支援、地域包括支援センター） ✓ 訪問サービス系（訪問看護、訪問リハ、訪問介護、訪問入浴） ✓ 通所サービス系（通所リハ、通所介護） ✓ 施設サービス系（介護医療院、老人保健施設、老人福祉施設） ✓ 居住サービス系（グループホーム、特定施設/サ高住） ✓ その他（小規模多機能（看多機含む）、福祉用具貸与）
	オプション運用	サービス運用、利用状況に合わせて、必要に応じて選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ アセスメントシステム（MDS-HC2.0、包括的自立支援プログラム、居宅サービス計画ガイドライン（全社協版）、MDS2.1） ✓ 共通オプション（医事システム連携、ネットワーク接続システム） ✓ 特定オプション（おくすり伝票管理、預かり金、介護予防支援、外部サービス、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、オンライン資格確認） ✓ スマートデバイス（居宅支援、訪問看護、訪問介護、訪問リハ、ケアコール連携、入所・通所系（端末台数分必要）、端末セキュリティ ASタイプ メディアパック、端末セキュリティ ASタイプ 1ライセンス（端末毎月額）、（以下は、居宅支援、訪問系のみ必要） 認証・外部接続サービス スタートアップ、 認証・外部接続サービス 基本（月額） 認証・院外接続サービス スマートデバイス1台追加接続（端末毎月額））
	部門運用	介護保険制度以外の部門システムを必要に応じて選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 栄養管理（栄養管理システム、栄養管理ケアマネジメントシステム） ✓ 障がい者総合支援（在宅版、施設版、個別援助計画作成、記録管理（在宅版、施設版）、預り金、計画相談支援、※各製品に小規模向け製品あり スマートデバイス） ✓ 社会福祉法人基幹（福祉会計、給与管理、減価償却）

<基本システム>

- ・ 利用者情報の管理や毎月の請求業務など、各業務システムを運用する為に必要なシステムです。

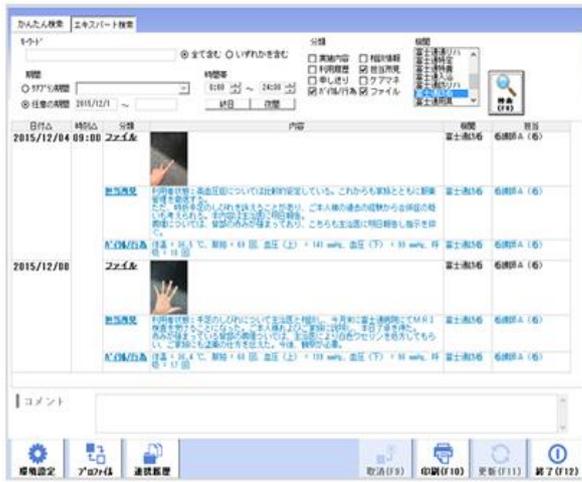
「掲示板」から価値ある情報へアクセス

- ・ 掲示板は介護情報を集約し、スタッフが求める情報を職種に合わせより価値ある情報（コンテンツ）として提供します。コンテンツ内容はスタッフごとに自由にレイアウト変更が可能です。



利用者の容態を正確にとらえる「ビューアー」

- ・ ケース記録やバイタル情報などの利用者状況を時系列でとらえて、正確な容態把握が可能です。法人内の病院や診療所から入退院／診療前に容態を確認する際も活用できます。





記録
(ケース記録、バイタルなど)



プロフィール
(アレルギー、ADLなど)



写真・動画
(褥瘡の写真など)



Excel出力
記録内容をExcel出力

お客様にとって優しいシステム

- ・ 日々の運用の中でより快適な操作でご利用いただけるシステムを目指しました。レセプト作成ではエラー原因となる画面にジャンプし、スムーズな作成処理が可能です。



<ケアマネジメント系システム>

- ・ 居宅介護支援事業所や地域包括支援センターのケアマネージャーの日々の業務を支援します。ケアプランや支援経過記録の作成から給付管理票およびレセプト作成までトータルでご利用可能です。さらにスマートデバイスを活用することでいつでもどこでもスケジュール確認や利用票作成を可能にし、ワークスタイル変革を支援します。

居宅介護支援システム + スマートデバイスオプション

ケアマネージャーが日々作成する介護支援経過記録は、複数利用者をまとめて、クリック形式で簡単に作成することができます。



訪問先でスケジュール確認や利用票の作成などができ、日々の運用を大きく効率化します。



<訪問サービス系システム>

- ・ 訪問看護師やヘルパー、理学療法士などの日々の事務作業である計画書作成や利用者スケジュール調整、会計などを効率化し、時間の有効活用を図ります。さらにスマートデバイスを活用することで、いつでもどこでも利用者情報を確認したり、訪問先での記録作成を可能にし、ワークスタイル変革を支援します。

訪問看護・訪問リハビリテーション・訪問介護システム + スマートデバイスオプション

実績管理はワンクリックで作成でき、月初のレセプト作成を簡単かつスピーディに行うことができます。



訪問先で過去記録の確認や記録作成などができ、日々の運用を大きく効率化します。



＜通所サービス系システム＞

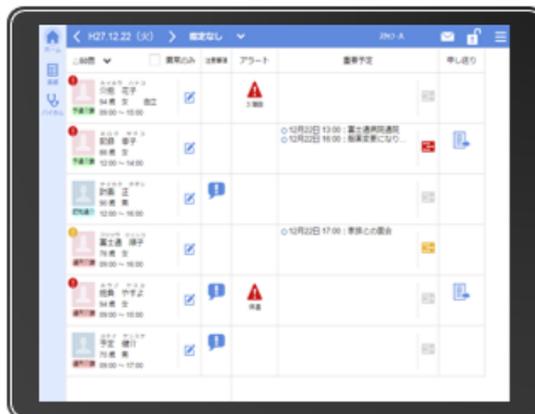
・バイタルや食事、入浴などの記録や日々の連絡帳作成を簡単かつスピーディに行えます。さらにスマートデバイスの活用でさらなる記録作成の効率化、ワンタッチ操作による実績・加算登録、シームレスな情報共有を実現します。

通所リハビリテーション・通所介護+ スマートデバイスオプション

日々の連絡帳は複数利用者をまとめて作成することができ、また、Excel出力が可能のため自由にカスタマイズできます。



申し送りやバイタルの異常値などの重要な利用者情報を1画面で整理して確認・共有することができます。

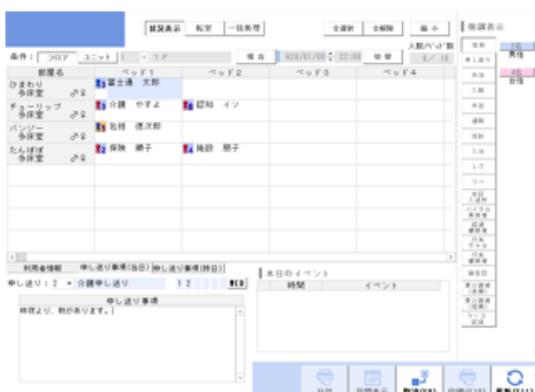


＜施設サービス系システム＞

・バイタルや食事、入浴、レクなどさまざまな日々の記録が簡単かつスピーディに作成可能です。スマートデバイスの活用でさらなる記録作成の効率化、そしてスタッフ間のシームレスな情報共有を実現します。

介護医療院・老人保健施設・老人福祉施設 + スマートデバイスオプション

入居者の情報を視覚的にわかりやすく把握することで、記録は複数利用者分まとめて作成が可能です。



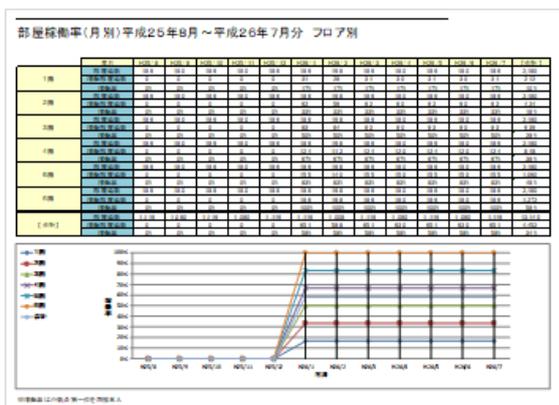
申し送りやバイタルの異常値などの重要な利用者情報を1画面で整理して確認・共有することができます。



<居住サービス系システム>

・サービス付高齢者向住宅やグループホームなどの入居系サービスにおいて、入居者の外泊などの生活スケジュール管理やバイタルの記録、請求処理を行うことができます。また、サービス付高齢者向住宅の部屋の稼働率統計による経営分析も可能です。スマートデバイスを利用することで、巡回しながら記録や実績の入力も可能です。

グループホーム・特定施設（有料老人ホーム）／サービス付き高齢者向け住宅 + スマートデバイスオプション

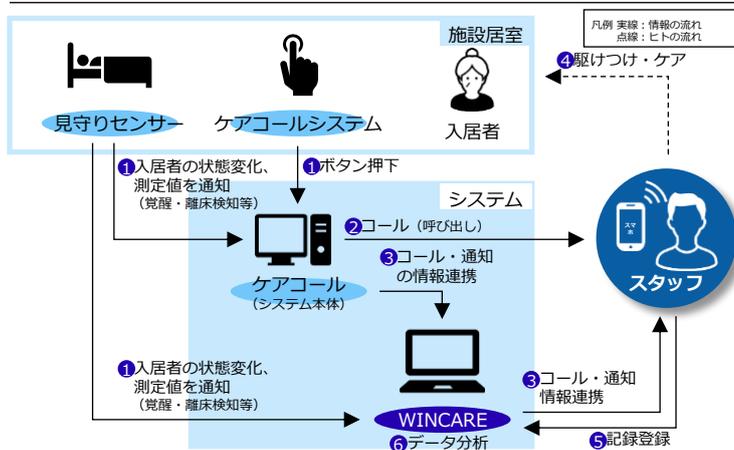


※サービス付き高齢者向け住宅の画面イメージ

見守りソリューションとの連携（施設サービス系、居住サービス系共通）

・見守りソリューション（見守りセンサー、ケアコールシステム）とWINCAREを組み合わせ活用することで、運用効果の最大化を図る（記録効率化+ケアの質向上）ことが可能となります。

“見守りソリューション”×“WINCARE”による運用イメージ



運用メリット

- 1 **スマホ1台でコール受付・記録作成を完結**
 - ✓ スマホ（モバイル）1台でコール受付（2）からWINCAREへの記録登録（5）まで完結
 - ✓ コール情報はWINCAREスマホへ自動連携（3）されるため、**介護現場（詰所に戻らず）で効率的に記録作成が可能（5）**
- 2 **介護データの一元管理・分析によりケアの質向上**
 - ✓ コール情報やセンサー情報（入居者状態、心拍・呼吸数）は**WINCAREに全て連携・管理**される
 - ✓ WINCAREの**記録とセンサー情報を組合せ・分析（6）**することで、**利用者に適したケア**が可能
(例：レクをしっかり行った日は覚醒の割合が低いため、レク参加を促す)

<小規模多機能システム>

・小規模多機能型居宅介護の業務を支援するシステムです。ケアプラン作成から利用者のスケジュール管理、請求管理を行えます。また、小規模多機能対応型訪問看護サービスの管理も行えます。

<福祉用具貸与システム>

・福祉用具貸与業務の契約管理や見積作成、請求業務を支援するシステムです。

<アセスメントシステム>

- ・4種類のアセスメント方式から選択でき、ケアマネージャーの業務を支援するシステムです。利用者様の状態をチェックしていくことにより、必要なケアの内容を導き出すことができます。



※MDS-HC2.0の画面イメージ

MDS-HC2.0

- ・MDS-HC2.0のアセスメント方式の情報、CAPs情報、ケアプラン情報などの管理を行えます。

包括的自立支援プログラム

- ・包括的自立支援プログラムのアセスメント方式の入力が行えます。認定調査書情報、主治医意見書情報、在宅復帰支援情報、ケアチェック情報、ケアプラン情報などの管理を行えます。

居宅サービス計画ガイドライン（全国社会福祉協議会版）

- ・居宅サービス計画ガイドラインのアセスメント方式の入力ができるのでフェースシート情報、アセスメント情報、ケアプラン情報、認定ソフト取込を行えます。

MDS2.1

- ・MDS2.1のアセスメント方式の情報、RAPs情報、ケアプラン情報の管理を行えます。

<オプションシステム>

医事システム連携

- ・富士通の医事会計システム「HOPE SX-S/SX-T/X-W」および電子カルテシステム「HOPE LifeMark-HX/MX/Cloud Chart II/SX/TX」と患者情報の連携を可能とし、利用者様の情報を一元管理することができます。

ネットワーク拡張システム

- ・複数の拠点（事業所）をネットワークで接続し、各拠点を1システムで運用する際に必要となります。

おくすり伝票管理

- ・施設内での投薬指示情報の管理が行えます。

預かり金

- ・預かり金品情報、入出金情報の管理が行えます。

介護予防支援

- ・介護予防プラン作成を委託された居宅支援事業向け機能です。

外部サービス

- ・外部委託を行っている保険外サービスのスケジュールや委託料の管理が行えます。

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

- ・訪問看護システムにオプション追加することで、定期巡回・随時対応型サービスのスケジュールや請求情報の管理が行えます。

オンライン資格確認

- ・訪問看護システムにオプション追加することで、オンライン資格確認で取得した資格情報をWINCARE本体に連携したり、薬剤情報を閲覧することができます。

ご紹介動画、導入事例動画

<ご紹介動画>

日々の介護記録作業から保険請求業務まで、介護事業者様の運用をトータルに支援するシステム「HOPE LifeMark-WINCARE（ホープライフマーク ウィンケア）」のご紹介動画です。タブレットによる介護記録には当社独自の方式を採用し、安心安全な情報管理を実現しております。また、特許取得しております介護請求機能によって、返戻対応などの煩雑な事務作業の負荷軽減を図ります。



<導入事例動画>

医療法人 正観会御野場病院様（秋田）

介護事業者支援システム「HOPE LifeMark-WINCARE」と電子カルテシステム「HOPE EGMAIN-LX」を効果的に活用して「医療介護連携」を実現



社会福祉法人 誠友会 佐倉白翠園様（千葉）

特養および在宅サービスにおいて、介護事業者支援システム「HOPE LifeMark-WINCARE Cloud」の「タブレット」を巧みに活用して「業務プロセス改善」を実現



有限会社アルファケア様（山梨）

タブレットによる介護記録のICT化を社内プロジェクトチームを組織して積極的に取り組み、「職員の意識改革」と「業務プロセス」の改善を実現



<国保中央会ケアプランデータ連携システムのベンダテスト結果について>

「HOPE LifeMark-WINCARE」は、公益社団法人 国民健康保険中央会が実施するケアプランデータ連携システムのベンダテストを以下のとおり合格いたしました。

ケアプランデータ連携システム

- ・送信：問題なし
- ・受信：問題なし

介護ソフト

- ・取り込み：問題なし

【ご参考】

[国保中央会WEBサイト「ケアプランデータ連携システム」](#)

動作環境

<サーバ・クライアント>

動作環境		
スタンドアロン	ハードウェア	ESPRIMO、LIFEBOOKシリーズ
	オペレーティングシステム	Windows 11 Professional
クライアントサーバ	ハードウェア	PRIMERGYシリーズ（サーバ）、FMVシリーズ（クライアント）
	オペレーティングシステム	Windows Server 2022(サーバ)、Windows 11 Professional（クライアント）
スマートデバイス	ハードウェア	iPad、iPad mini、iPad Air、iPhone（訪問系サービス、機能制限有り） ※旧世代、最新機種は動作保証をしていない場合があります。

※データベースソフトウェアとして、Microsoft SQL Server 2022が必要となります。

※Windows 11は64ビット版のみの対応になります。